

講演会
入場無料
(事前申込み
が必要です)

学都・熊本の 国際化を考える

～イギリスで生まれ、熊本に住んで20年～

日時

平成29年
8月9日 水
15:00-17:00
(予定)

熊本市現代美術館
アートロフト
(熊本市中央区上通町2-3)

※ このほか、熊本市都市政策研究所からの研究報告もあります。

- 講演会終了後、講師を囲んで意見交換会を開催します。
(軽食、ドリンク付き〔会費：2,000円〕)
時間：17時20分より1時間程度
場所：Bouche's Cafe (ブーシーズカフェ)
熊本市中央区上通町5-10桜井ビル2階

※ 本講演会は都市計画CPDの認定プログラムです。

イギリスで生まれ育ち、その後日本に約30年(内熊本には約20年)住んだ、イギリスと日本双方での経験を踏まえ、様々な観点からイギリスと日本、イギリスの街と熊本を比較しながら、生活、教育制度等について考察し、熊本の国際化という視点から、熊本がもっと住みやすい街になるためには何ができるのかを考えます。

(講師)
熊本県立大学文学部
英語英米文学科 教授



レイヴィン リチャード氏

- ・1962年イギリスTorbay生まれ。
- ・Leeds大学文学部卒業、Sheffield大学文学研究科修了。
- ・1987～1990年JETプログラムにて天草でALT。
- ・高校でフランス語、ドイツ語、ラテン語を、大学で北京語、広東語を、大学院で日本語を学ぶ。現在はスペイン語、タイ語を勉強中。
- ・1995年沢井箏曲院講師免許を取得。
- ・2002年～熊本県立大学勤務。現在は文学部教授で、英語英米文学科の学科長を務める。
- ・研究分野は応用言語学。質的研究法、内省的研究法を用いて、外国語の能力が日々の勉強や言語体験の中でどのように発展していくのか、スムーズに上達する場合とそうでない場合はどこが違うのかといったテーマで研究を行っている。

◆ お申込み方法 ◆

電話かインターネットで、熊本市コールセンターひごまるコールに、参加者氏名(1回の申込みにつき10人まで)、電話番号をお伝えください。定員90名(先着順)

申込み期間：受付開始 7月5日(水)～締切り 8月6日(日)

●TEL：ひごまるコール 電話番号 096-334-1500

●インターネット：ひごまるコールホームページ <http://higomaru-call.jp/event>

【主催】熊本市都市政策研究所(熊本市中央区花畑町9-24 住友生命熊本ビル5F)

TEL:096-328-2784

Mail: toshiseisakukenkyusho@city.kumamoto.lg.jp